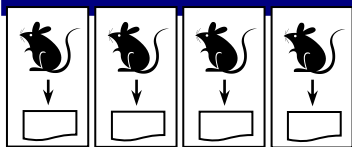


オプションプログラム

FFTマルチスクリーニング

複数匹を自動判定



- ◆ 複数匹分のスクリーニングが一括で行えます。

ビデオ収録・再生

- ◆ 動画像と波形の同期収録・再生を可能とします。

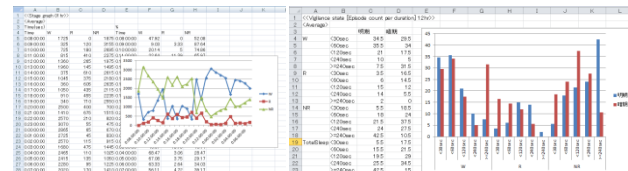


EDFヘッダー変更ツール

- ◆ EDF形式で収録されたデータをSleepSign®で利用できるようヘッダー情報の一部を変更することができます。

データ集計ツール

- ◆ 複数匹のステージ判定結果を集計し平均値とSDを求めます。



ソフトウェア仕様

データ収録部	サンプリング周波数 (Hz)	100、128、200、250、256、500、512、1000、1024
	入力チャンネル数	通常16ch 最大32ch
	収録時間	ファイルサイズが2GBまで記録可能 (ビデオファイル含まず)
	ビデオ入力 (オプション)	NTSC信号 画面分割器を使用すれば4chまで収録可能
	対応OS及びPC	動作確認ができていますOS及びPCに弊社でセットアップし納品致します。
データ解析部	他社製デジタルファイル	European Data Format、日本睡眠学会PSG共通フォーマット、テキストデータ など
	睡眠ステージ	NREM, REM, Wake だけでなく最大10種類まで設定可能 ステージ名称は2文字まで設定可能
	エポック長	4秒、5秒、8秒、10秒、12秒、15秒、20秒、30秒、60秒
	スクリーニング	判定パラメータ : Delta波、Theta波、EMG、心拍数など 検出方法 : FFT法による含有量・含有率 波形認識法による持続時間 積分値 加算カウントなど ロジック : if~then (条件分岐) 方式
	トレンド解析	EEG:FFT含有率・含有量 EMG:積分値、ECG:HR、Interval、LF、HF、LF/HF 全4ch:最大、最小、平均、絶対値の最大、積分、分散、加算カウント など
	エピソード解析	StageGraph機能、Vigilance State機能、ステージ 遷移回数 (オプション)
	周波数解析	Average FFT機能 Continuous FFT機能 帯域数: 最大6 帯域幅: 変更可能
	対応OS	Windows10 Pro 32bit/64bit、Windows11 Pro 64bit



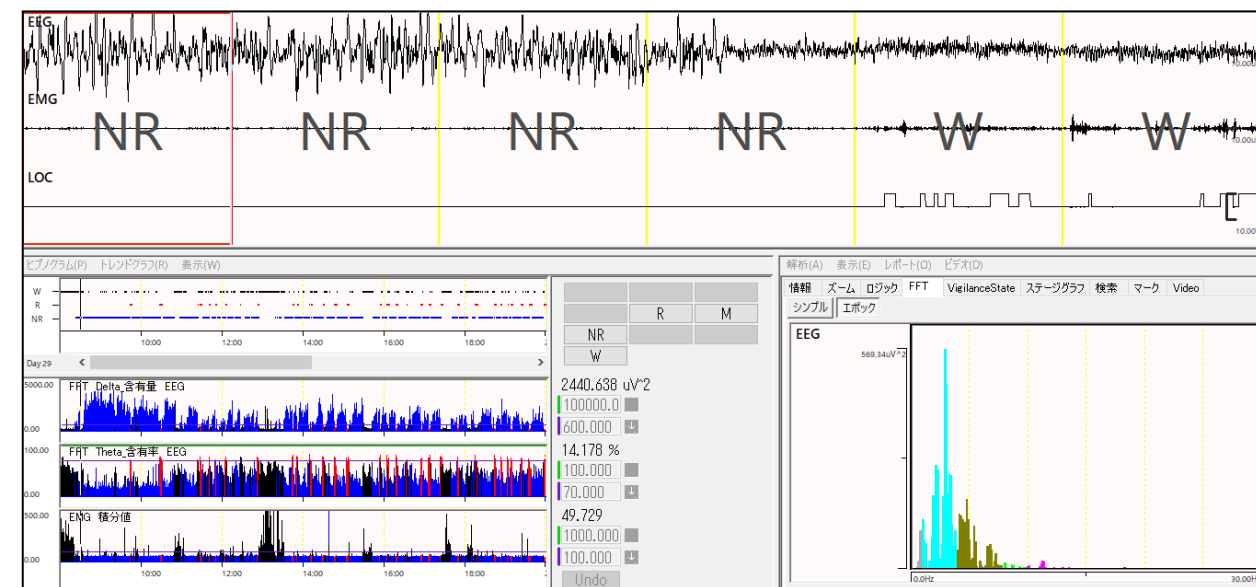
睡眠解析研究用プログラム

スリープサイン

SleepSign®

本製品は、基礎医学研究用です。

睡眠の基礎研究を強力にサポートします！



Wake

Sleep

脳波・筋電から睡眠深度を自動でスクリーニングします。

脳波・筋電以外の信号も入力できるなど、研究者の幅広い要求にお答えします。

アナログ入力その他、様々なデジタルファイルも直接利用することができます。

トレンド解析、エピソード解析、周波数解析など豊富な解析が可能です。

テキストファイル等による解析結果の受け渡しも容易です。

ビデオの同時記録再生やデータ集計等のオプションもご用意しています。



KISSEI COMTEC

お問い合わせ
キッセイコムテック株式会社

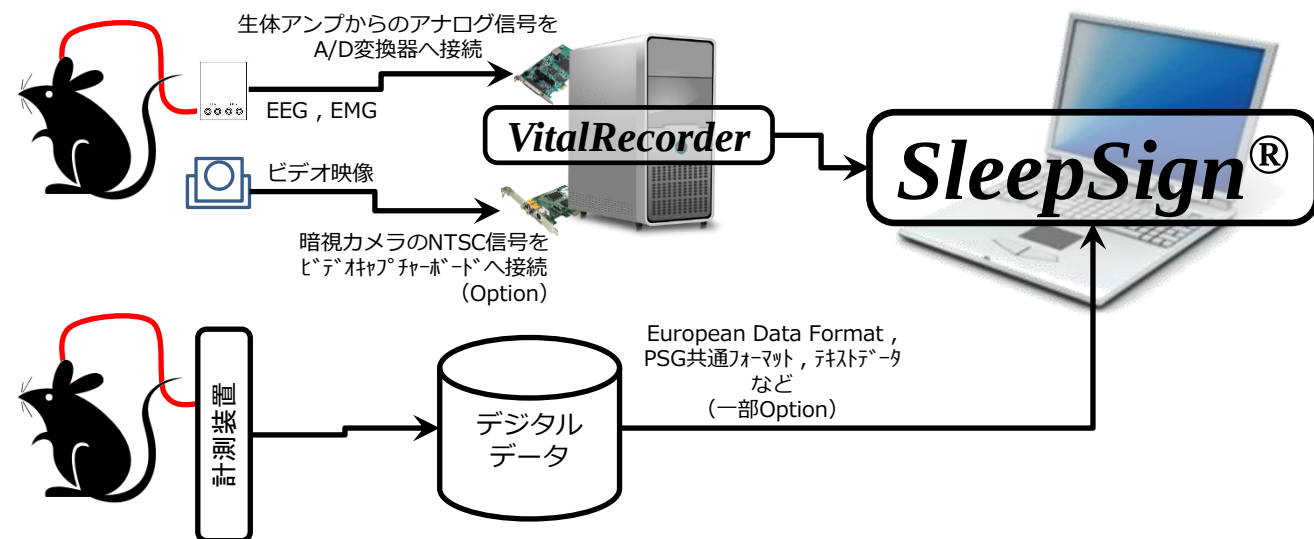
本社 公共・医療ソリューション事業部
〒390-1293 長野県松本市和田4010番10
TEL:0263-48-5551(直通) FAX:0263-48-1284
E-mail: motion@comtec.kicnet.co.jp
URL <https://www.kicnet.co.jp/>

●このカタログの内容は、改良のため予告なしに仕様・デザインを変更することがあります。●SleepSignはキッセイコムテック株式会社の登録商標です。●その他、プログラム名、システム名、CPU名は一般に各メーカーの(登録)商標です。●本製品(ソフトウェア)は外国為替及び外国貿易管理法の規定により、輸出規制品の対象品目に該当します。日本国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請など必要な手続きをお取り下さい。

20200601

生体信号(脳波・筋電)の取得

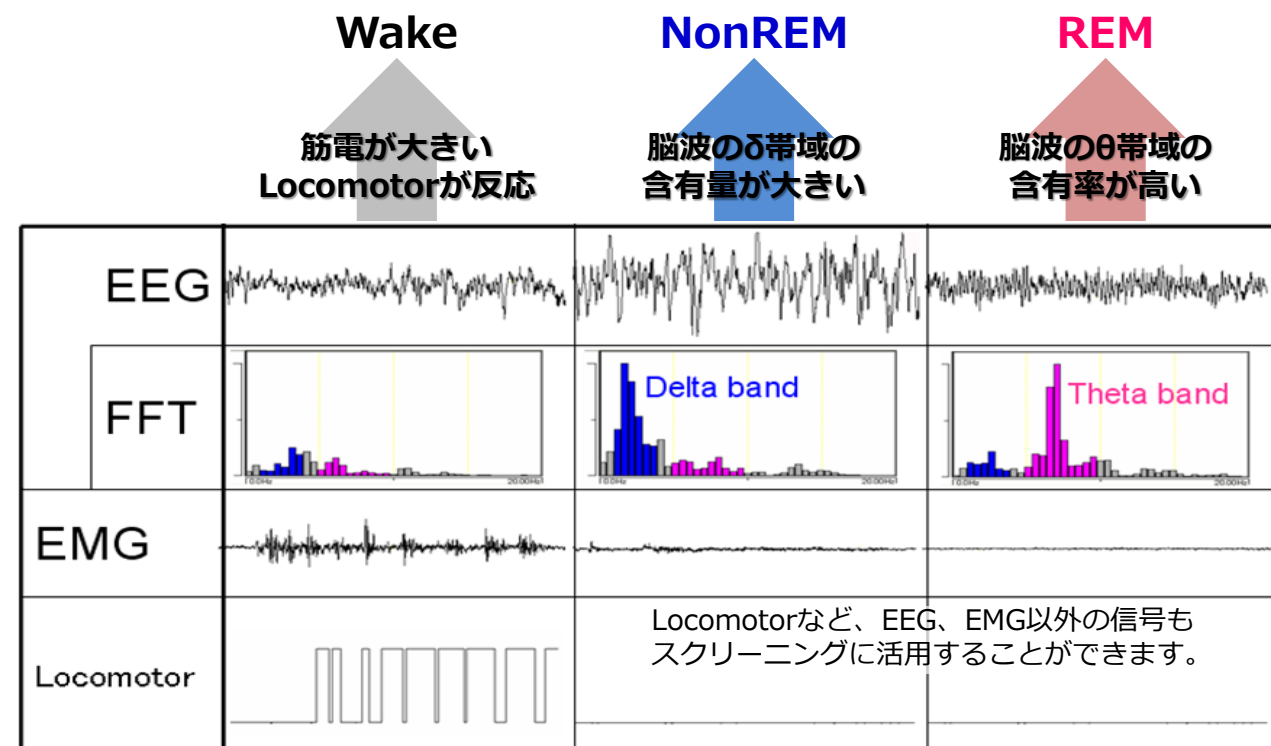
✓ Rodent等のEEG、EMGなどの生体信号をA/D変換器へ接続し、デジタルデータとして収録します。



✓ 計測機器でデジタル収録されたデータファイルも、直接読み込みができます。

睡眠深度のスクリーニングと視察判定

- ✓ EEGの周波数成分、EMGの積分値などを用いて睡眠深度をスクリーニングします。
- ✓ スクリーニングロジックはすべて公開しており、判定された理由がわかります。
- ✓ スクリーニング後は、生データやトレンドデータ、周波数スペクトル等を多角的に見ながら視察判定を行います。

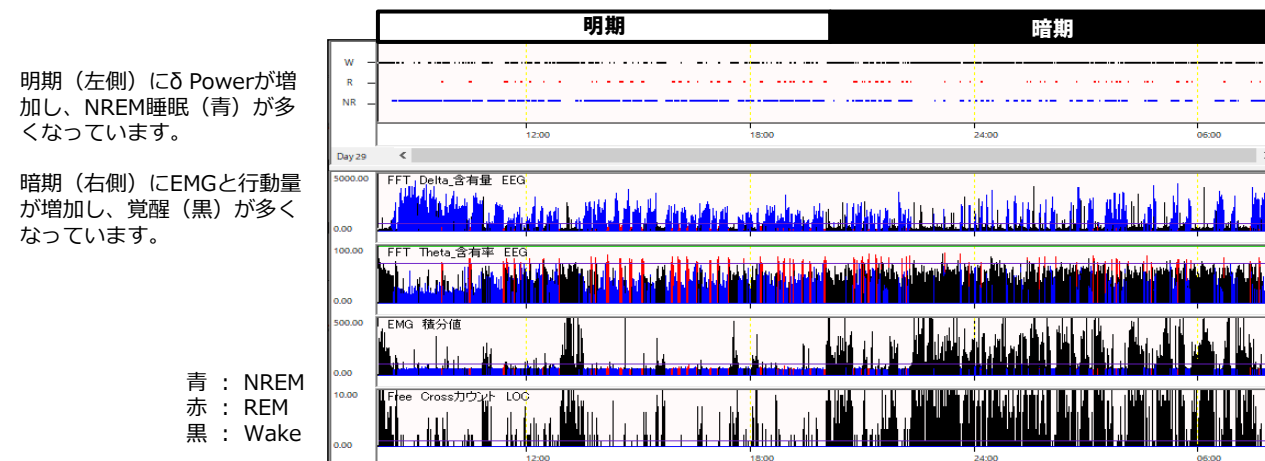


Algorithm for sleep scoring in experimental animals based on fast Fourier transform power spectrum analysis of the electroencephalogram.
Sleep and Biological Rhythms Volume 6, Issue 3, pages 163-171, July 2008

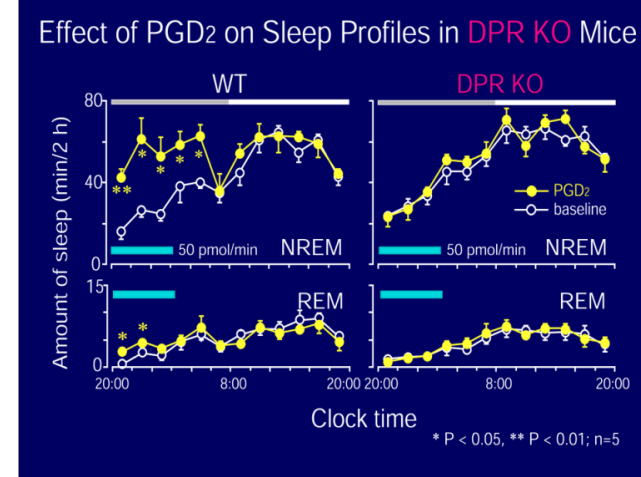
解析機能

✓ 睡眠深度判定後に、エピソード解析、周波数解析など、基礎研究に必要な解析機能を用意しています。解析結果はテキスト経由で2次利用が可能です。

■トレンドデータ解析機能・・・各エピソード毎に指定された値を算出しトレンド表示します。



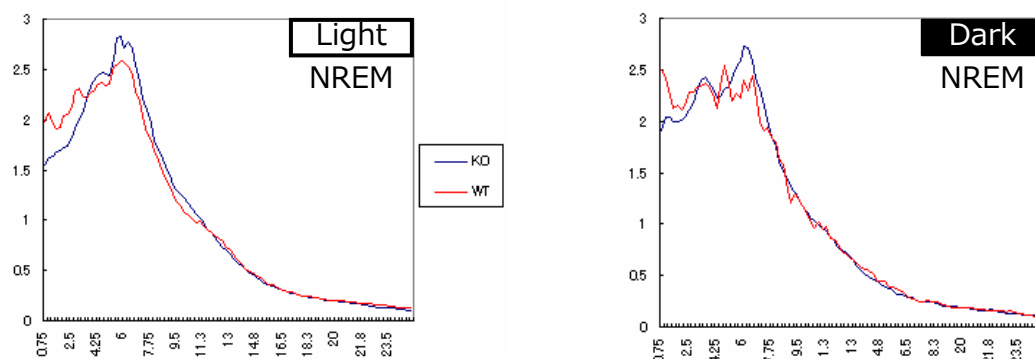
■エピソード解析機能・・・各睡眠エピソード (NonREM, REM, Wake) の出現状態を解析します。



□ Stage Graph機能
単位時間当たりの各エピソードの出現量を算出します。
上図は、2時間毎のNREMとREMの出現量を比較したものです。

■周波数解析機能・・・各エピソード毎にFFTを施し、周波数スペクトルを算出します。

□ Average FFT機能
単位時間毎エピソード毎の平均周波数スペクトルを算出します。



上図は、明期 (左) と暗期 (右) におけるNREMの平均周波数スペクトルを比較したものです。
(SleepSignからテキスト出力後、表計算ソフトウェアで作図したものです)